

建物も人も「ぬくもり」を感じる場です～コスモスホーム施設長にインタビュー(全)～

現在、コスモスホームでは正職員を募集中です。特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)は相模原市内に40施設以上ありますが、コスモスホームの概要と特色、また「働く場」としての雰囲気について、鎌田施設長にインタビューしました。



(法人公式ブログ The Road to『ずっと我が家』 <http://zutto-wagaya.cocolog-nifty.com/blog/> に2023年12月29日・30日に前後編に分けて掲載した記事の全体版です)

駅から徒歩圏 みどり豊かな環境にぬくもりを感じる建物

—まずコスモスホームの概要をお訊きしたいのですが…。

運営法人である「社会福祉法人上溝緑寿会」は相模原市内でさまざまな高齢者福祉・介護事業を展開していますが、コスモスホームは、法人が事業を開始した1996年に特別養護老人ホームとしてオープンした、中核施設の一つです。

定員規模は、入所62名、ショートステイ(短期入所)8名の合計70名です。居室は様々な要望にお応えできる1人・2人・4人部屋を揃える「従来型」施設です。

6階建てのコスモスセンターの2階と3階にあります。

—JR相模線上溝駅から近い割に意外と緑が豊かなのですね。駅からコスモスセンターに向かう途中に見上げると、大空に向かって伸びる木々から「トトロの森」を思い出しました。

確かにJR相模線上溝駅から徒歩で約6～7分と近いですね。実は、この斜面緑地は、相模原市の特別緑地保全地区に指定されています。春になると山桜が咲き、そのあとの新緑の季節はとてもきれいですよ。

—6階建ての建物の中に入ると、内装に木がたくさん使っていて、温かみがあります。それに、きれいですね。とても20年以上前の建物とは思えませんでした。

そうですね。確かに建物の内装は温かみのある木材を多く使用した落ち着いた雰囲気だと思います。それでも20年以上経っているのでいろいろと修理や更新が必要ですが…。法人の直接雇用の清掃員の方が丁寧に掃除をしてくださるので、とても感謝しています。



—2階と3階がコスモスホームとのことですが、何か違いがあるのでしょうか？

間取りは2階と3階と全く同じです。ご利用者のホーム内での動線が各フロアで完結するように設計されたとのことでした。ですので、それぞれのフロアに食堂、スタッフルーム、浴室(普通浴と中間浴

[or 機械浴]のセット) などがあります。

また、2階・3階で同じ構成で1人・2人・4人部屋を揃え、さまざまな要望にお応えできるようになっています。

—20年以上前に建てられたといっても、ずいぶんと考えられているのですね。お部屋も各室にトイレがあり、ずいぶんと広いですね…4人部屋には間仕切りが設置されています。



はい。プライベート空間を確保するために、設置しました。また、お部屋からは丹沢山地や相模線など、のどかな風景を楽しむことが出来、ご利用者様から喜ばれています。

—食堂もずいぶんと明るいですね。

食堂は、お食事やお喋りなどを楽しむレストランルームとして、窓から1年を通して季節の変化を感じる木々の緑が眺められるんです。レストラン隣接の配膳室には、温冷配膳専用のエレベーターがあり、厨房から直結で配膳車が来るため、職員の負担軽減に役立っています。

また、食事時間以外はお利用者の皆様が自然のそばで穏やかに過ごしていただける憩いの空間となっています。



—なるほど、職員には優しく、利用者には居心地がよい建物になっていることがよく分かりました。

地元の皆様に支えられながら、地域の高齢者をチームで支援する実感を

—ところで働く場としてのコスモスホームの特徴があれば教えていただきたいと思います。

まず、コスモスホームに限らず、法人全体として「まじめな方」が多いと思います。法人も仕事に対して「真摯であること」を求めていることもあります。

「固い」というより「一生懸命」という感じの方が多いです。



そういう職員の皆さんの「一生懸命」を大切にするために「休みをしっかり取る」ことや「資格取得」の支援など、「職員を大切にしている具体策を着実に」行うことが、施設長の大きな責務だと思います。

ですから、資格取得支援、産休・育休、介護休業など法人が用意している「制度」を職員が利用しやすい職場づくりを心掛けています。

法人理念の「人生はいつでもあなたが主役」の「あなた」は、ご利用者だけでなく、職員も含まれていますので、「職員主体」ということはとても重要です。

―「コスモスホームでの働きがいの源泉」ってどのようなものだと思いますか？

コスモスホームのご利用者の方は、相模原市内、特にコスモスセンター近隣の方がとても多いです。法人の全事業のご利用者が上溝・星が丘周辺地域の方が大変多く、地域との交流に力を入れてきたので、地元となじみの関係になっていることが大きいと思います。

この地元の皆さんが「終の棲家」としてコスモスホームを選んでくださる、コスモスホームに期待してくださるということが、「コスモスホームでの働きがい」の源泉になっているように思います。

看取りケアに取り組み、安らかに亡くなられたご利用者をコスモスセンターの玄関から、お見送りをすると、ご家族の皆様は「コスモスホームで生涯を終えることができ本当に良かった」といって下さいます。

コスモスホームを選んでいただき、ご利用者が最期まで自分らしく穏やかに月日を送り、ご家族からこういったお言葉をいただけることは、職員一人ひとりにとってもとても大きな喜びだと思っています。



―施設長として、どのような方に新たに職員として加わっていただきたいと思っていますか？



どういう方というより、まずは施設見学にいらしていただきたいと思います。

施設の仕事は1人ではできません。ご利用者の24時間を毎日つなげていくためには「チームケア」が不可欠です。メンバーが協力しあいつつ、お互い刺激し合って成長していく、「明るく、楽しく」…という場を目指していますので、見学して「そういう仲間になりたい」と思っただけなら、ぜひご応募ください。

仕事への姿勢や「知識」「技術」といったことも大切ですが、何より「この場にいたい」という気持ちを育てていくことを職員育成・支援のポイントとしていきたいと、私も、職員も思っています。

―最後に、一言お願いします。

法人理念「人生はいつでもあなたが主役です。」の実現を目指して、ご利用者様にとっては「毎日、安心して愛着を感じて暮らせる家」、職員にとっては「働きがいや人生の目標実現を支える職場」となるように明るく、真面目に努力を重ねていきたいと思っています。

まずはお気軽に施設見学にお越しください。いつでも歓迎いたします。

記事をお読みいただきありがとうございました。施設見学のご希望は

コスモスセンター(042-768-1801 担当:木村)へご連絡ください。

法人公式サイト求人情報コーナー <http://cosmos-c.or.jp/recruit.html>

